

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【公開番号】特開2015-218466(P2015-218466A)

【公開日】平成27年12月7日(2015.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-076

【出願番号】特願2014-101796(P2014-101796)

【国際特許分類】

E 0 5 F	15/611	(2015.01)
B 6 0 J	5/04	(2006.01)
B 6 0 J	5/10	(2006.01)
B 6 0 J	5/06	(2006.01)
E 0 5 F	15/632	(2015.01)

【F I】

E 0 5 F	15/12	
B 6 0 J	5/04	C
B 6 0 J	5/10	K
B 6 0 J	5/06	A
E 0 5 F	15/14	

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月2日(2015.10.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 5】

ここで、PWM制御によりモータ2を制御する場合、モータ2が設置される被設置体が共振することにより、ドア開閉装置1を開閉動作させる際に生じる音が想定される音量よりも大きくなる場合がある。なお、被設置体とは、収容部としてのモータケース201や、固定手段としてのブラケットB1、B2、車両100等を含み、これらの各部またはこれら全体が共振する場合がある。共振は、モータ2のPWM制御におけるPWM周波数と、被設置体の剛性や質量によって定まる固有振動数とが近い場合に生じる。

なお、固有振動数は、たとえば以下の式で表される。

(固有振動数) = (モータ2の被設置体への支持条件等で決まる係数)
× (剛性 / 質量)